

発行 こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/



都議会 第三党に 大激戦を制し議席確保



6月24日

日本共産党江東地区委員長 吉田 年男

今回の都議選では、大激戦を制してあぜ上都議の再選を勝ち取るこ
とができました。

ご支援をいただいた支持者、後援会員、党員みなさんに心からお
礼申し上げます。

全都的にも日本共産党は、8名から17名に議席を増やさせ、都議会
第三党に躍進して議案提案権も回復しました。

大型開発のムダ遣いをやめさせ、いのちと暮らし、子どもたちの未
来を守る都政・首都東京から原発ゼロ・憲法を守り生かす政治の実現
のために全力を尽くします。

7月には参議院選挙が予定されています。国政でも、消費税増税、
社会保障削減と共に憲法改悪で歴史に逆行する安倍政権と対決する日
本共産党の躍進をめざし、比例代表と東京選挙区予定候補吉良よし子
さんの勝利のために、大きなお力添えを重ねてお願い申し上げます。

公約実現に力を尽くします 都議会議員 あぜ上三和子

都民のいのちと暮らしを守るために、
みなさんにいただいたかけがえのない議
席を、激戦のなかで再び勝ち取らせてい
たできました。

今回は、全都でも日本共産党の議席が
倍増しました。都民みなさんの付託によ
る議案提案権を持った都議団を実現でき
ました。

圧倒的な「オール与党」体制のもとで
も、都議の仲間とともに、みなさんのご
期待に応えた公約実現のため力を尽くす誓
いを新たにしています。

今後とも都政に福祉の心をとりもどす
活動へのご支援をよろしくお願いいたし
ます。

参議院選挙

公示日 7月4日

投票日 7月21日



江東区都議選の結果

今回 2013.6.23 投票率 46.82%			前回比 (増減)		前回 2009.7.12 投票率 56.95%				
(順) 候補者名(所属政党)	得票数	得票率(%)	得票差	得票率差(%)	(順) 候補者名(所属政党)	得票数	得票率(%)	政党別得票数	得票率(%)
あぜ上三和子 (共)	25,918	14.67	共 2,920	0.83	あぜ上三和子 (共)	28,838	13.84	共 28,838	13.84
やまざき一輝 (自)	53,676	30.38	自 10,901	9.85	大沢のぼる (民)	65,883	31.62	民 65,883	31.62
木内よしあき (公)	30,262	17.13	公 4,401	0.49	木内よしあき (公)	34,663	16.64	公 34,663	16.64
野上ゆきえ (み)	28,267	16.00			やまざき一輝 (自)	28,233	13.55	自 42,775	20.53
次 川北直人 (維)	20,273	11.47			次 米沢かずひろ (自)	14,542	6.98		
大沢のぼる (民)	18,295	10.35	民 47,588	21.27	鈴木きよと (無)	14,453	6.94		
					関こうき (無)	12,680	6.09	無 36,201	17.37
					見山しんじ (無)	9,068	4.35		
合計	176,691				合計	208,360			

潮騒

低く垂れ込める梅雨
雲を吹き飛ばすよう
な快挙でした。久し
ぶりに愁眉を開く思
いです。昨年末の総

選挙では、江東の日本共産党
は、比例代表で第六党に甘ん
じていましたが、今回は、
「オール与党」の独占を許さ
ず、あぜ上都議の議席を死守
し、都議会第三党の地位を全
都的には獲得しました。わず
か半年後、結果は比例代表の
得票比で見ると、日本共産党
は14.9・5%、自民12.5・
4%、公明11.6・5%。そ
してみんな7.4・3%、維新
4.1・3%、民主党5.9・5
%。民主の凋落、維新の会へ
の幻滅がくつきりと浮き彫り
にされました。一方で自・公
の圧勝は、アベノミクスの円
安・株高の好景気に誘われた
ものとはいえ、实体经济から
かけ離れたバブルのようなも
のであり、すでに円や株相場
の乱高下が始まっています。
早晩、「化けの皮」がはがれ
ることはまぬがれません。気
がかりなのは、低投票率です。
離合集散を繰り返す政党状況
が拍車をかけた政治不信のあ
らわれでしょうか。それに乗
じた安倍政権の危ない政治に
対決するために、90年余の歴
史を持ち抜群の草の根の力を
誇る党の力が試されるたたか
いは、七月の参議院選挙へと
続きます。

平和で、福祉の花咲く江東に 花咲デモのちと暮らしと未来を守ろう!



6月11日、江東区社会保障推進協議会の主催で「第18回花咲デモ」が行われました。

東陽公園の集会では、青柳副会長が「社会保障費の削減攻撃が強まっている。削減に反対し、その充実のため共に力をあわせましょう」と挨拶。あぜ上三和子都議からは「大型開発中心の都政は、国保料の大幅引上げなど国民のいのちと暮らしを守る防波堤の役割を果たしていない。都議選でくらしと憲法を守る都政に変えましょう」と訴えました。

各団体からの決意表明では、生活と健康を守る会・佐藤会長は「書類提出の義務付けや扶養できない理由説明が求められるなど、生活保護法の改悪が行われようとしている。」

生存権を守るため、社会保障充実のため頑張りましょう」と呼びかけ、江東民商・寺田さんは「年収百万円にも満たなく、消費税が引き上げられたら廃業するしかない業者さんが沢山いる。引上げに反対するとともに、年金制度の充実も図りましょう」と語りました。

日本共産党区議団を代表して、正保みきお区議は「区内の保育園待機児は1338人、特養ホーム待機者は2185人いる。施設の増設整備には都の補助金の増額がどうしても必要。がんばっているのは共産党」と訴えました。

最後に「誰もが安心して暮らせる『福祉の花咲く江東区』を実現させていきましょう」との集会アピールを採択。江東区役所までデモ行進、個人請願も行いました。

**平和と人権、くらしを壊す自民党改憲案！
新婦人・江東支部「憲法学習会」を開催！**

6月9日、新婦人・江東支部は第4回拡大支部委員会を開き、加藤正孝さんを講師に、憲法学習会を行いました。



昨年未の総選挙で自民、公明、維新の会、みんなの党などの「改憲政党」が8割以上を占め、改憲勢力が現憲法を変えるとあからさまに言うなど危険な情勢となっているなか、行われた憲法学習会です。

まず、改憲の動きの背景にはアメリカからの「9条を変えろ」との強い押し付け要求があること、また現憲法が天皇中心国家であった明治憲法とは真逆のものであり、幾多の犠牲を払った戦争の反省の上に世界に類のない恒久平和主義を特徴とし、基本的人権の保障、国民主権、三権分立など、近代憲法の原則をすべて満たしたものであることが話されました。

特に憲法は最高法規であり、国民を縛るものではなく国家権力を縛り、国民の人権を保障するためのものであることが強調されました。

そして、自民党改憲案は「天皇の元首化」等、天皇中心の国家にし、不戦と平和的生存権を否定し、9条を変え、

「国防軍」の創設により世界のどこでもアメリカと共に、戦争できる国にしてしまおうと。「公益及び公の秩序」を口実に基本的人権に大幅な制限を課し、「家族・国民の助け合い」を強調し、社会保障など国の責任を放棄し、生存権を危うくするものであること。首相権限の強化や地方自治を破壊し、中央集権化を強めるものであることが解明されました。

また安倍首相が、1月の国会で「改憲は96条からはじめると答弁しました。憲法改訂要件を3分の2から過半数

怒りの江東区民集会
憲法改憲反対！消費税増税は中止を！

6月4日、江東大運動実行委員会は「怒りの江東区民集会」を猿江公園で開き、400名を超える区民が参加しました。

この集会には、江東区労連、東京土建江東支部、江東民商などの民主団体が参加。日本共産党区議団から菅谷俊一区議、東部法律事務所・仲里歌織弁護士、赤羽根病院・赤羽根医師、浪江町から避難されている豊島公さんが決意表明を行いました。

最後に、学習会をさらに深め、憲法をいかすとりくみを旺盛に展開し、都議選・参議院選では国民が主人公の政治にするため頑張りましょうと締めくくりました。

この問題では、弁護士会や9条改正論者、元自民党幹事長らも反対しており、世論調査でも反対が賛成を上回っています。

へと進めようとしていることは、立憲主義の立場からも到底認められるものではなく、世界のどの国でも厳しいハードルが課せられていることが紹介されました。

「国防軍」の創設により世界のどこでもアメリカと共に、戦争できる国にしてしまおうと。「公益及び公の秩序」を口実に基本的人権に大幅な制限を課し、「家族・国民の助け合い」を強調し、社会保障など国の責任を放棄し、生存権を危うくするものであること。首相権限の強化や地方自治を破壊し、中央集権化を強めるものであることが解明されました。

6・4江東区民集会が、い、文京公園までデモ行進し消費増税中止、TPP参加

「憲法改憲反対！9条守れ！」

6月4日、江東大運動実行委員会は「怒りの江東区民集会」を猿江公園で開き、400名を超える区民が参加しました。

この集会には、江東区労連、東京土建江東支部、江東民商などの民主団体が参加。日本共産党区議団から菅谷俊一区議、東部法律事務所・仲里歌織弁護士、赤羽根病院・赤羽根医師、浪江町から避難されている豊島公さんが決意表明を行いました。



1980年5月18日に起きた光州民衆抗争を忘れない！その民主化運動の精神を引き継ぐために製作されたミュージカル「華麗なる休暇」（政府の作戦名）が5月31日、6月1日にティアラこうとうで公演されました。

行事日程
○7月17日（水）
午後5時30分～6時30分
『消費税廃止江東各界連絡会宣伝行動』亀戸駅北口

おこたわり、6月号は都議選結果特集のため「議会報告」「江東の歴史」はお休みします。

編集委員会